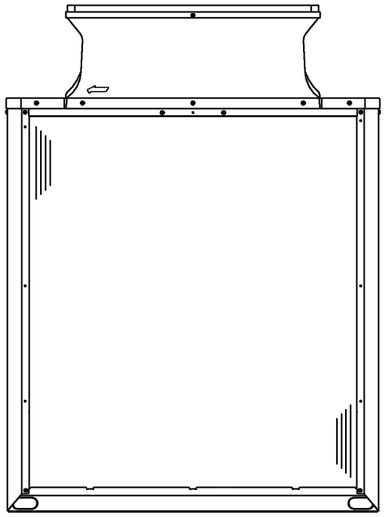
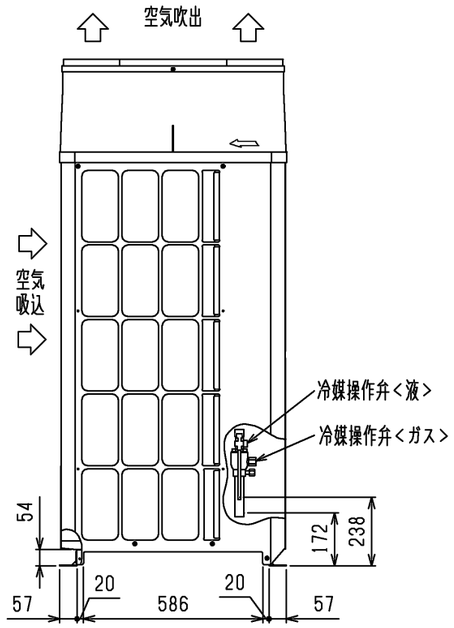
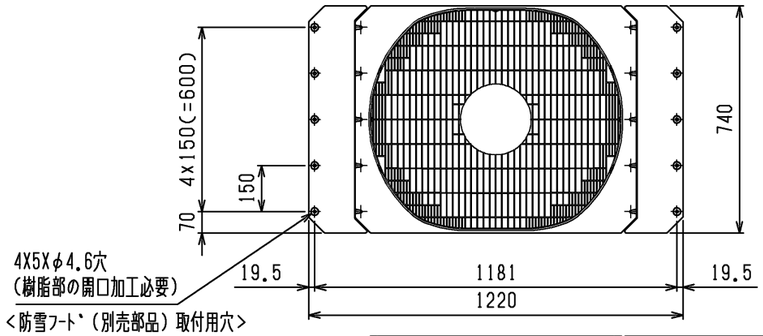
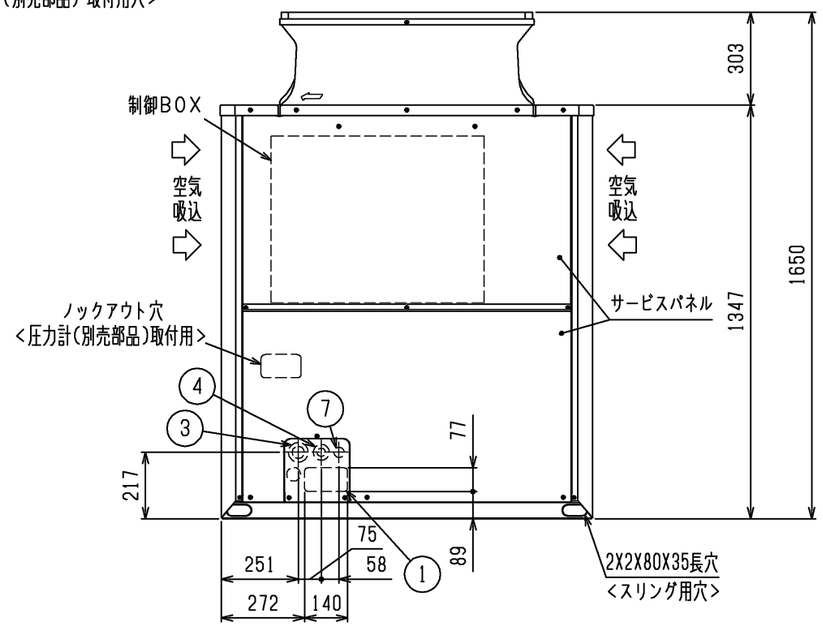
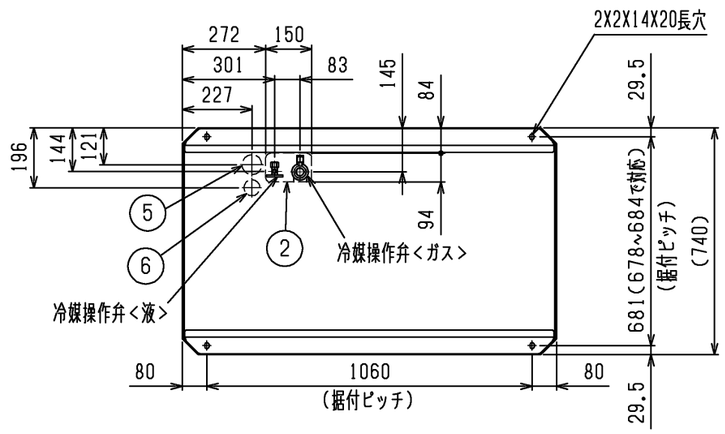
注1．ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の
　　注意事項は、（2／2）を参照してください。
　2．ろう付時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、
　　本体温度が１２０℃以上にならない様にしてください。
　3．背面用網は、別売部品でご用意しています。
　4．別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に
　　応じたユニット間隔としてください。











接続管仕様

形　名	単独/組合せ	最遠配管長条件※1	冷媒配管径		操作弁口径	
			液側	ガス側	液側	ガス側
MP450DMJ形	単独使用	-	φ12.7　ろう付 ※3	φ28.58 ろう付 ※2	φ15.88	φ28.58
MP450DMJ形	組合せ使用	-	φ15.88 ろう付 ※2	φ28.58 ろう付 ※2	φ15.88	φ28.58

※1・・・室外ユニット～室内ユニットの配管相当長となります。
※2・・・現地配管を拡管して直接操作弁にろう付してください。
※3・・・管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付してください。

NO.	用途		ノックアウト穴仕様
①	配管用	前面通し穴	140x77
②		底面通し穴	150x94
③	電源配線用	前面通し穴	φ65もしくはφ40
④		前面通し穴	φ52もしくはφ27
⑤		底面通し穴	φ65
⑥		底面通し穴	φ52
⑦	伝送配線用	前面通し穴	φ34

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-31		PUHV-MP450DMJ(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KB94CBY9	REV. *

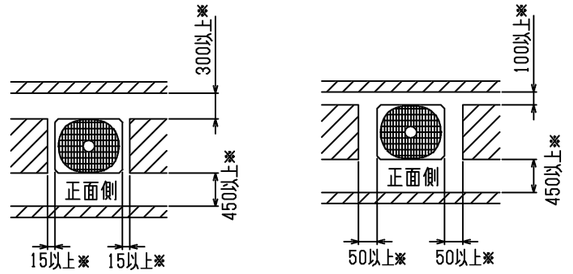
*

1．ユニット周囲の必要空間

●単独設置の場合

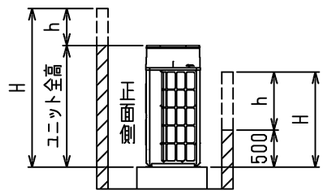
①ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○後面側、壁面まで300mm以上の場合 ○後面側、壁面まで100mm以上の場合



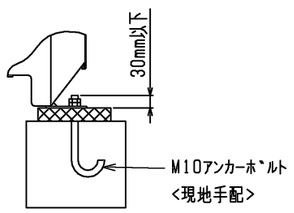
<単位：mm>

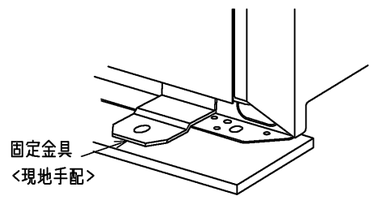
②前後、側面の壁高さ<H>が、下記＜壁高さ制限＞を超える場合
＜壁高さ制限＞を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある※印の寸法に加算してください。
ビル壁面に隣接する場合は、２方向以上を開放とし、壁面までの距離を
背面スペースは３００ｍｍ以上・側面スペースは２００ｍｍ以上確保してください。
＜壁高さ制限＞　正面：ユニットの全高以下
後面：ユニット底面から500mm以下
側面：ユニットの全高以下



2．基礎施工

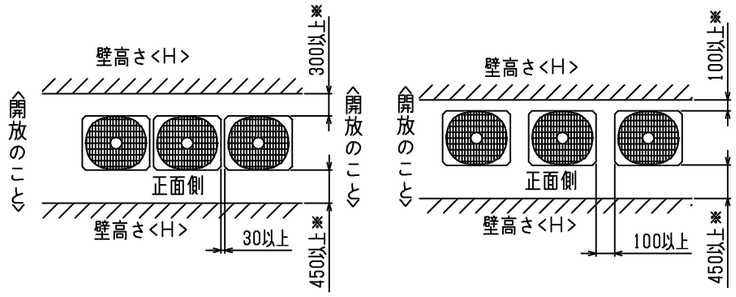
①基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。
＜運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。＞
②ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。
防振ゴムを使用する場合には、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。
③アンカーボルトの飛び出しは３０ｍｍ以下となるようにしてください。
④後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（４箇所）
また、アンカーボルトは、Ｍ１０もしくは Ｍ１２アンカーボルト（現地手配）を使用してください。
⑤小動物・雪・雨水などが配管・配線取出し部から侵入すると、機器を損傷するおそれがありますので、
開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。
⑥底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。
⑦架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。

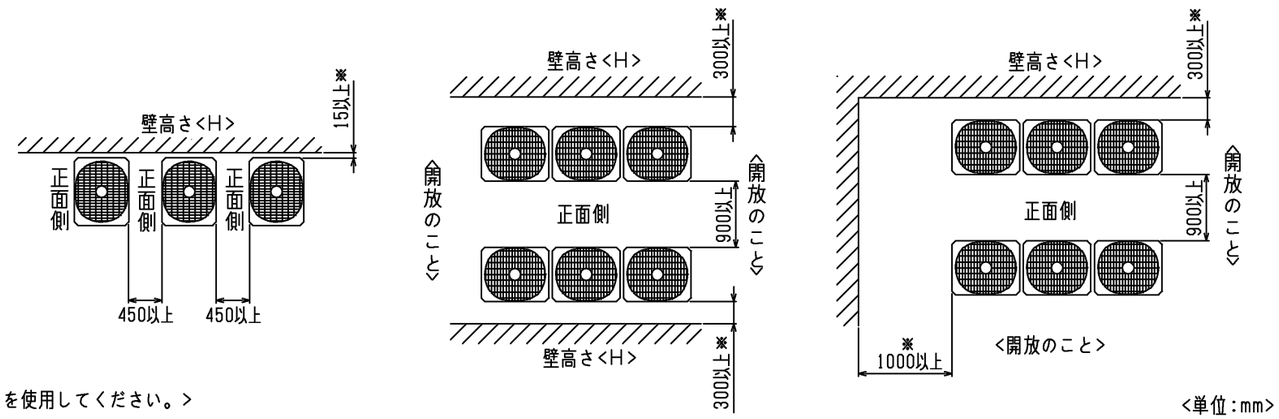




●集中設置・連続設置の場合

①多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、
各ブロック間に下図スペースをとってください。
②2方向は開放としてください。
③壁高さ<H>が＜壁高さ制限＞を超える場合は、単独設置の場合と同様に
＜壁高さ制限＞を超えた分の1/2の寸法＜ｈ/2＞を図中にある※印の寸法に加算してください。
ビル壁面に隣接する場合は、２方向以上を開放とし、壁面までの距離を背面スペースは３００ｍｍ以上・
側面スペースは２００ｍｍ以上・横方向連結接続時は、ユニット間のスペースは４００ｍｍ以上確保してください。
④ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大６台として、
６台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。





<単位：mm>

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-31		PUHV-MP450DMJ(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KB94CBY9	REV. * / PAGE 2/2

*

注1.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事
マニュアルを参照してください。

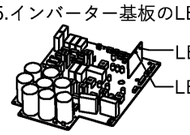
注2.同一冷媒系統の室外ユニット間の配線接続は、
システム設計工事マニュアルを参照してください。

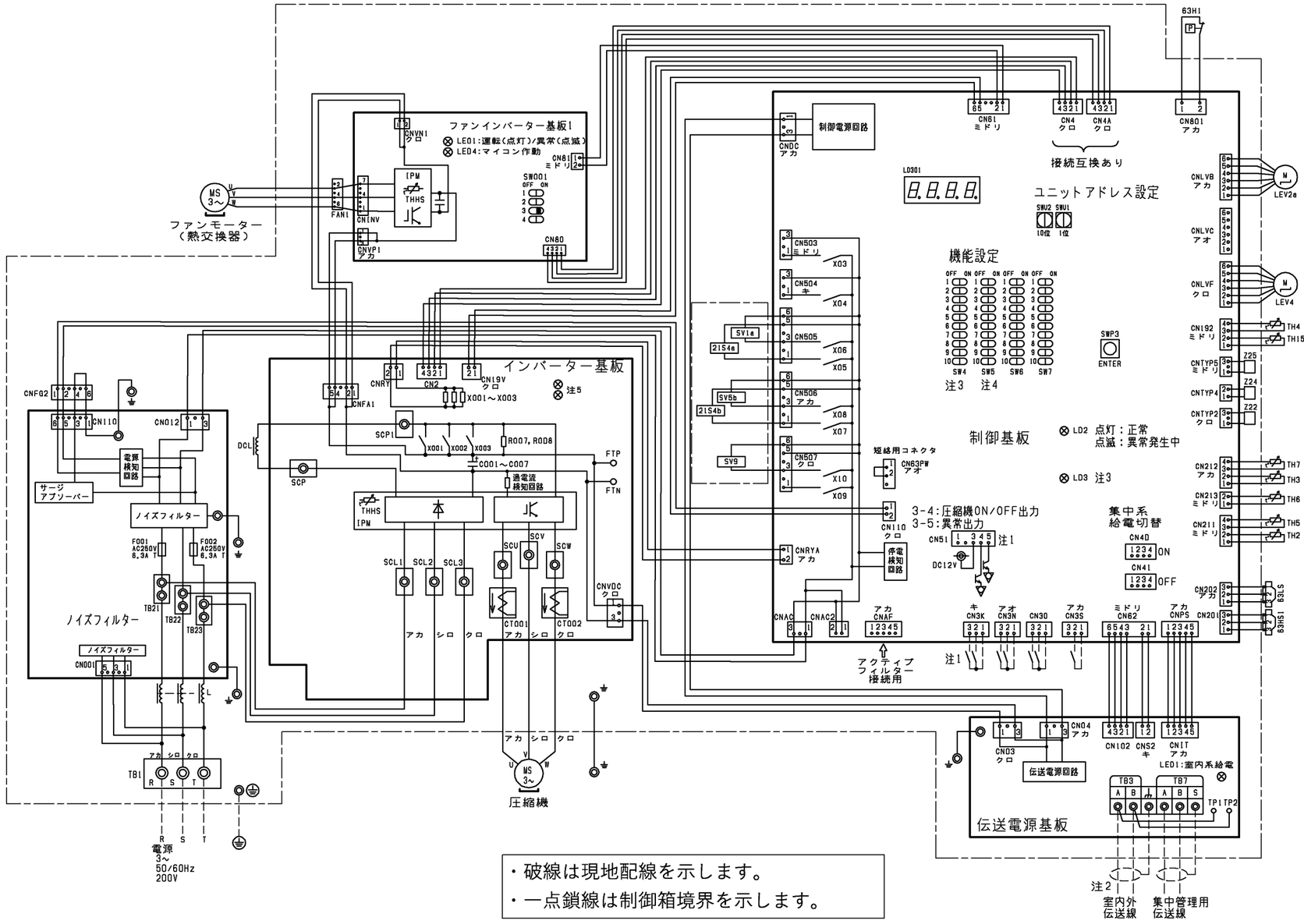
注3.SW4：全てOFFの場合
・LD3　点灯：運転
点滅：立ち上げ中
消灯：停止
その他の設定、モニタ項目は、据付説明書・
サービスハンドブックを参照してください。

注4.集中管理スイッチの設定（SW5-1）

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

注5.インバーター基板のLEDは以下を参照してください。





・破線は現地配線を示します。
・一点鎖線は制御箱境界を示します。

記号	名称		記号	名称	
21S4a	四方弁	冷暖切換	SV1a	電磁弁	O/S下バイパス回路
21S4b		熱交換器容量切換	SV5b		熱交換器容量切換
63H1	圧力スイッチ（高圧過昇保護）		SV9		高低圧バイパス回路
63HS1	圧力センサー	吐出圧力	TB1	端子台	電源
63LS		低圧圧力	TB3		室内外伝送
X001～X003	電磁継電器（インバーター主回路）72C		TB7		集中管理用伝送
C001～C007	コンデンサー（インバーター主回路）		TH2	サーミスター	SCバイパス出口温度
CT001,002	電流センサー		TH3		液管温度
DCL	直流リアクター（力率改善用）		TH4		吐出温度
L	チョークコイル（高周波ノイズ除去用）		TH5		Acc流入管温度
LEV2a	電子膨張弁	圧力制御、流量調整	TH6		SC液側温度
LEV4		インジェクション制御	TH7		外気温度
R007,008	抵抗	突入電流防止	TH15		圧縮機下部シェル温度検知
			THHS		IPM温度
			Z22,Z24,Z25	機能設定素子	

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-03-23		PUHV-MP400KDMJ(-BS,-BSG) PUHV-MP450DMJ(-BS,-BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット　電気配線図

尺度 SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO.	REV.	PAGE
DO NOT SCALE		W KE94L645	*	1/1

*

耐塩害・耐重塩害仕様書

１．適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの室外ユニットを据付ける場合に適用されます。

１）適用機種 ： PUHV-MP224～500(K)DMJ形 -BS,-BSGタイプ

２）適用環境

耐塩害：潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

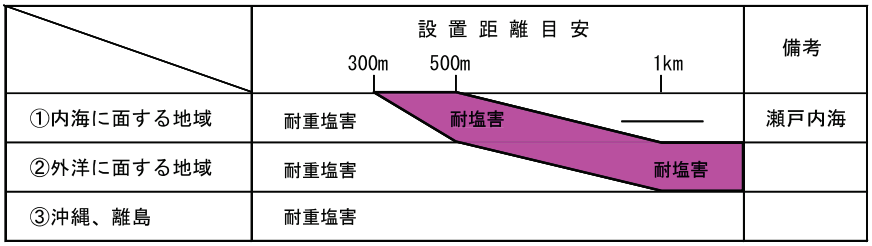
■具体的には ①室外ユニットが雨で洗われる場所。
②潮風の当たらないところ。
③室外ユニットの設置場所から海までの距離が３００ｍを越え１ｋｍ以内。
④室外ユニットが建物の影になる場所。

耐重塩害：潮風の影響を受ける場所

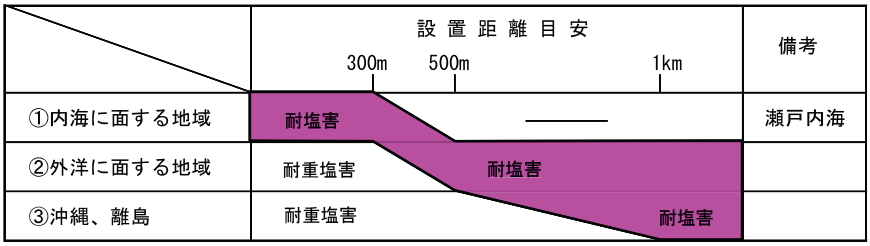
■具体的には ①室外ユニットに雨があまりかからない場所。
②潮風が直接当たるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
③室外ユニットの設置場所から海までの距離が３００ｍ以内。
④室外ユニットが建物の表（海岸面）になる場所。
⑤室外ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

海岸からの設置距離目安（設置環境により条件が変わります。）

①直接潮風の当たるところ



②直接潮風の当たらないところ



三菱電機株式会社	作成日	2026-10-05	仕様書番号	WYNB1-8569	副番	＊

２．留意事項

耐塩害・耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

１．耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所、耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
２．室外ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けないでください。
３．室外ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
４．特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。
５．据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をしてください。
６．機器の状態を定期的に点検してください。（必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施してください。）

３．仕様一覧

部品		仕様	標準仕様	耐塩害仕様(BS)	耐重塩害仕様(BSG)
ベース組立	ベース	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
	ベースアシ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
正面パネル		素材	プレコート鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
側面パネル		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
圧縮機カバー		素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
		表面処理	ー		ポリエステル樹脂
ファンガード		素材	耐候性ポリプロピレン樹脂		
		表面処理	ー		
プロペラファン		素材	アクリルニトリル・スチレン樹脂		
		表面処理	ー		
送風機台		素材	溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ー	ポリエステル樹脂	
熱交換器(フィン部)		素材	アルミニウム		
		表面処理	ー	アクリル/エポキシ樹脂	
制御箱	外装箱	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金メッキ鋼板	
		表面処理	ー	ポリエステル樹脂	
	パネル	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	
		表面処理	ー	ポリエステル樹脂	
	プリント基板	素材	エポキシ樹脂		
		表面処理	ポリウレタン系樹脂		
		部位	配線間隔が狭い部分のみ		全面
圧縮機		素材	圧延鋼材		
		表面処理	フェノール変性フタル酸樹脂		
パネル固定ネジ		素材	ネジ用鋼材		
		表面処理	亜鉛ーニッケル合金メッキ＋ジオメット処理		

４．適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準（JRA9002）」：ＪＲＡ（社団法人日本冷凍空調工業会）制定